

新人教育プログラム

ステップ

習得すべき業務を分け、段階的に習得していく。各ステップで行う主な研修と目標は以下の表の通りとする。

※ 各ステップで行うことについては「タスクリスト」を参照。

ステップ1～ステップ5の期間は基本6ヶ月とするが、新人の介護技術レベルによって短縮または延長できる。

ステップの移行はできる／できないチェックシートにより、指導者チームが客観的に判断する。ステップ移行前には介護主任へ報告し、承認を得る。ステップ1のみは1週間で自動的にステップ2へ移行する。

ステップ	習得する業務	主な研修	目標
ステップ1 (施設になれる) 1週間	雰囲気になれる 利用者を覚える 簡単な業務を覚える	新人オリエンテーション 排泄介助研修 移乗技術研修 感染対策新人研修 リスクマネジメント研修①	施設の雰囲気に慣れる 施設の構造を覚える 各資料の見方を覚える 利用者の名前を覚える 職員の名前を覚える 基本的な接遇マナーが実践できる 笑顔で挨拶ができる 清潔な身だしなみができる 標準予防策を覚える リスクマネジメントの基礎を理解する 移乗介助の基礎を学ぶ 配膳準備・盛り付けができる

<p>ステップ 2 (基本業務①) 2 週間</p>	<p>食事介助 排泄介助 移動・誘導介助 移乗介助 (ベッド⇔車椅子) 間接業務</p>		<p>安全に配慮した食事介助ができる 安全に配慮した水分補給介助ができる 水分補給の準備・片付けができる おやつ準備・片付けができる 適切な口腔ケアができる 移動・誘導介助ができる 排泄介助ができる 排泄介助の準備、片付けができる シーツ交換ができる シーツ交換の準備、片付けができる Pトイレの掃除ができる お茶配りができる 前抱え移乗の基本を学ぶ トランス介助の基本を学ぶ</p>
<p>ステップ 3 (基本業務②) 5 週間</p>	<p>移乗介助 (前抱え、トランス介助)</p>	<p>リスクマネジメント研修②</p>	<p>安全に配慮した移乗介助 (前抱え、トランス) ができる 安全・プライバシーに配慮した排泄介助ができる 利用者の状態変化に気付ける 上司や先輩に報告・連絡ができる</p>
<p>ステップ 4 (変則勤務) 3 ヶ月</p>	<p>早出 2、早出 3、早出 1、遅出 入浴介助 (2 か月目から実施) 日誌入力 各種チェック表の記入</p>	<p>入浴技術研修 入浴技術実地研修</p>	<p>早出 2 業務ができる 早出 3 業務ができる 早出 1 業務ができる 遅出業務ができる</p>

			<p>安全に配慮した移乗介助ができる</p> <p>1日の流れを理解する</p> <p>介助個浴ができる</p> <p>リフト浴介助ができる</p> <p>ケース記録の入力ができる</p> <p>ほうせきレポートの記入できる</p> <p>アクシデントレポートの入力、印刷ができる</p> <p>事故報告書の入力、印刷、提出ができる</p> <p>個人チェック表のチェックができる</p> <p>食事摂取量のチェック・記入ができる</p> <p>水分摂取量のチェック・記入ができる</p> <p>おやつのチェック・記入ができる</p>
ステップ5 (夜勤) 1か月	宿直・夜勤		宿直・夜勤ができる
独り立ち	業務全般		<p>宿直・夜勤を教えた職員とパートナーシップを組み、 下記内容で新人職員のフォローを1年間行う。</p> <p>※「独り立ち後のフォロー」参照</p>